

# ニッケルの再資源化

ニッケルの再資源化はニッケルのライフサイクルにおける重要な要素であり、持続可能な世界のため重要な貢献を行っています。ステンレス鋼などのニッケル含有製品は耐久性があるため、長年にわたり使用されます。ニッケルの需要は伸びており、ニッケルのリサイクルは一次生産を補完する解決策のひとつです。

## 採掘

将来の豊富な資源

6000万トン以上<sup>※1</sup>

過去に採掘されたニッケルの量

6億トン<sup>※2</sup>

世界中で利用できる可能性のあるニッケル資源の量

## 完全に再生利用が可能

ニッケルは持続可能な天然資源(元素)であり、消費されて無くなることはありません。品質を損なうことなく、何度も繰り返し完全にリサイクルすることが可能です。

## 製造

ニッケルを最終製品へ加工

## 使用

使用済材料のリサイクルの可能性

57%

製品寿命が長いので、採掘された全ニッケルの57%ははまだ使用中

## 使用済ニッケル(EOL)<sup>※4</sup>のリサイクル率

63%

2000

63%

2005

68%

2010<sup>※5</sup>

CO<sub>2</sub>

ニッケルのリサイクルにより、世界のニッケル関連CO<sub>2</sub>排出量は1/3<sup>※3</sup>削減されました。

**Nickel**  
INSTITUTE

knowledge for a brighter future

ニッケル協会

communications@nickelinstitute.org

www.nickelinstitute.org



@NickelInstitute

出典:

- ※1 USGS Minerals information: Historical Global Statistics for Mineral and Material Commodities.
- ※2 Mudd and Jowitt (2014) - A detailed assessment of global nickel resource trends and endowments. Economic Geology v. 109 pp 1813-1841.
- ※3 Eckelmann M. J. Facility-level energy and greenhouse gas life-cycle assessment of the global nickel industry. Resources, Conservation and Recycling Volume 54, Issue 4, February 2010, Pages 256-266.
- ※4 Declaration by the metals industry on Recycling Principle
- ※5 Reck B. Comprehensive Multilevel Cycles for Nickel. Internal report for the Nickel Institute, 2015.

本資料は読者への一般情報提供を目的としており、しかるべき助言を確保せずして、如何なる特定の目的あるいは用途のために使用もしくは依頼されるべきではない。本資料は専門的に見て正確であると信じられるものではあるが、ニッケル協会とその会員、職員およびコンサルタントはあらゆる一般的なものもしくは特定の目的のための適合性について何ら表明もしくは保証するものではなく、また本資料に示されている情報に関して如何なる種類の義務もしくは責任を負うものではない。ニッケル協会 無断転載禁止